

令和5年度事業

令和5年度 事業

1. 普及・啓発

- ・ 福岡県Rubyフェスタ
- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム2023

2. 研究開発支援

- ・ 先導的Rubyソフトウェア開発支援事業
- ・ 先端情報技術開発・実証支援事業
- ・ 電力の地産地消トレーサビリティ証明モデル事業

3. 新ビジネス創出支援

- ・ 第16回フクオカRuby大賞
- ・ 福岡県ITスタートアップビジネス大賞2024

4. ビジネス展開支援

- ・ ビジネスプロデューサーによる支援
- ・ 国内市場展開支援
- ・ 福岡県スタートアップキャンプ
- ・ タイRubyミッション団

5. 人材育成

- ・ 小中学生プログラミングコンテスト
- ・ 高校生Rubyキャンプ
- ・ ブロックチェーン技術ワークショップ

1. 普及・啓発

福岡県Rubyフェスタ

Ruby公開30周年を機に、これまでの取組を県民に広く知っていただくため、「福岡県Rubyフェスタ」を開催。

■日 程:令和6年1月13日 ■場 所:アクロス福岡(福岡市)

■内 容:

- ・Ruby開発者まつもとゆきひろ氏による基調講演
- ・Rubyを活用する企業等による特別講演
- ・小中学生を対象としたオリジナルゲームを作成するITワークショップ 等

■来場者:約870名



1. 普及・啓発

福岡県ブロックチェーンフォーラム2023

今後実用化や活用が期待されるブロックチェーン技術の認知度向上や、県内企業のブロックチェーン産業への参入促進及び関連企業の集積・拠点化を目指すため、フォーラムを開催。

■日 程:令和5年11月13日 ■場 所:ソラリア西鉄ホテル(福岡市)

■来場者:約200名

■内 容

・トークセッション1:「web3時代のFintech」

(株)bitFlyer Holdings グループ事業戦略部部長 金光碧氏

(株)Progmatt 代表取締役 Founder & CEO 齊藤達哉氏

(株)幻冬舎あたらしい経済編集長 設楽悠介氏

・福岡発ブロックチェーン関連プロダクト発表(2社)

((株)オケイオス、(株)chaintope)

・ブロックチェーン技術ワークショップ成果発表

・トークセッション2:「ブロックチェーンを活用した地域における新たなビジネスの可能性」

九州旅客鉄道(株)事業開発本部デジタル事業創造部 副課長 牛島卓二氏

アビスパ福岡(株) 執行役員 平田剛久氏

(株)chaintope 代表取締役CEO 正田 英樹氏



挨拶する江口副知事



トークセッション1の様子

2. 研究開発支援

先導的Rubyソフトウェア開発支援事業

Ruby・mrubyを使った新しい応用分野や組込ソフトウェア開発について、世界市場に展開できる製品の創出や、革新的な製品開発を支援。

○補助率: 1/2以内 ○補助額: 200万円

○採択数: 1件(正興ITソリューション(株) 体力測定アプリの開発)

福岡県先端情報技術開発・実証支援事業

県内企業が行うブロックチェーン関連技術やその応用技術分野を活用した製品開発・実証を支援

○補助率: 1/2以内

○補助額: 製品開発・実証: 300万円程度、FS(可能性調査): 150万円程度

○採択数: 4件((株)Nayuta、(株)chaintope、(株)オケイオス、(同)暗号屋)

電力の地産地消トレーサビリティ証明モデル事業

県内ブロックチェーン関連企業が取り組む再生可能エネルギーの活用によるCO2削減量のトレーサビリティシステム開発に対する助成を行い、地域経済を牽引する成功事例を創出

○補助率: 1/2以内 ○補助額: 1,000万円

○採択数: 1件((株)chaintope)

3. 新ビジネス創出支援

第16回フクオカRuby大賞

Ruby・mrubyの特徴を活かしたシステムや新しいビジネスモデルの創出、普及に関する取組の発掘・支援を目的としたコンテストを実施。

○大賞

■「オンデマンド配車システム『TAKUZO』」 (株)バイタルリード(島根県)

- ・電車や路線バス等の公共交通が立ち行かなくなった過疎地における【月額定額タクシー乗り放題】のサービス
- ・利用者の利便性、交通事業者の収益の安定化自治体は交通事業者への助成金の負担が減る“三方良し”の仕組み
- ・島根県大田市、長野県辰野町で導入実績あり。静岡県静岡市で実証実験中。



○福岡県知事賞

■「建築・建設業界のDXを加速させるANDPAD」(株)アンドパッド(東京都)

- ・建築・建設業界に特化した施行管理サービス
- ・蓄積された現場の情報をもとに、会社経営改善まで行うプロダクトも展開。
- ・本県でも上村建設(株)、西鉄建設(株)で実績あり



○その他優秀賞(2社)、企業賞(5社)、特別賞(2社)、奨励賞(2社)

今回、新たにSmartHR様に企業賞を提供いただいた。



3. 新ビジネス創出支援

福岡県ITスタートアップビジネス大賞2024

IT分野における世界市場を目指した製品・サービスの展開支援を目的としたコンテストを実施。

○大賞・福岡県知事賞

■「野菜物流を変える都会の畑『GG.SUPPLY』」

GG.SUPPLY株式会社

- ・ネットを活用し、野菜を収穫から30分以内で届けるサービス
- ・物流過程を極小化し、一か月日持ちする「常備野菜」を実現。

○優秀賞

■「WHERE」 株式会社Panetrator

- ・衛星データとAIを使って駐車場や畑など指定した不動産を自動的に識別し所在地を割り出すサービス

■「aiESG」 株式会社aiESG

- ・あらゆる製品やサービスのサプライチェーンを全て遡ったESG価値の算定が可能な世界初のAIサービス

○学生部門 大賞

■「デブリの終活日誌～END of ODYSSEY」

天の川流星群(筑陽学園高等学校)

- ・宇宙空間を半永久的に周回しているスペースデブリの終活を応援し見守り、デブリ除去を推進することを目標にしたwebサイト

その他、奨励賞(2社)、学生部門優秀賞(3者)、特別賞(7社)



大賞の「GG.SUPPLY」



審査会の様子



集合写真

4. ビジネス展開支援

ビジネスプロデューサーによる支援

ビジネスプロデューサーによる有望製品・技術の発掘、メンタリング等を通じて県内企業等の市場展開を支援。

- 「福岡県ITスタートアップビジネス大賞」等のアワードや九州アプリチャレンジキャラバン等のコミュニティーで有望なスタートアップや起業家の発掘を実施。
- 将来性のあるビジネスアイデアの具体化やビジネス展開などの助言等を実施。
- 支援回数 17社106回

＜福岡県ビジネスプロデューサー＞



椎木 隆太氏
(株)DLE
取締役執行役員
COO・CIO



勝屋 久氏
勝屋久事務所
代表



本莊 修二氏
本莊事務所代表

4. ビジネス展開支援

国内市場展開支援

国内の有力専門展示会に出展。県内企業の優れた製品・サービスをPRし、
ビジネスマッチングを図る。

ブロックチェーンEXPO

- 開催日: 10月25日～10月27日
- 会場: 幕張メッセ(千葉市)
- 支援数: 4社
(株)chaintope, (同)暗号屋, (株)マツモト, 九州NFTラボ)



B Dash Camp

- 開催日: 11月8日～11月10日
- 会場: ヒルトン福岡シーホーク(福岡市)
- 支援数: 2社
(株)botto, (株)xCura)



EdgeTech+

- 開催日: 11月15日～11月17日
- 会場: パシフィコ横浜(横浜市)
- 支援数: 4社
(株)エフェクト, (株)ハピクロ, 九州工業大学, NPO法人軽量Rubyフォーラム)



4. ビジネス展開支援

福岡県スタートアップキャンプ

本県ビジネスプロデューサーである勝屋久氏を中心に、第一線で活躍する起業家や投資家を講師として招き、起業家、投資家、起業を目指す学生等に、資金調達やビジネス展開など起業や経営にまつわるノウハウを学ぶ機会を提供する座談会及び経営相談会を開催。
起業家のコミュニティ形成も目指す。



- ・ 第1回 開催日 7月 5日
場 所 Rubyセンター
参加者数 25人
- ・ 第2回 開催日 12月 4日
場 所 コンパス小倉
参加者数 55人
- ・ 第3回 開催日 3月 18日
場 所 Rubyセンター
参加者数 26人



5. 人材育成

小中学生プログラミングコンテスト

県内の小学校高学年及び中学生を対象に、プログラミングへの更なる意欲を醸成し、デジタル社会で活躍する人材を育成することを目的としたプログラミングコンテストを開催。

■ 日程：(応募期間) 令和5年7月10日～令和5年10月31日
(審査会) 令和6年1月13日

■ 募集テーマ：「福岡県の宝探し」

■ 応募総数：10作品(8校)

■ 受賞作品：

○ 大賞(県知事賞)

「福岡県の危機！」(小学6年生チーム)
奪われた福岡県の宝である特産品を、ゲームをクリアしながら取り返すストーリー。4つのゲームがあり、あまおう、明太子、ラーメン、ひよこまんじゅう等、こどもたちが思う「福岡県の宝」が描かれている。

○ 教育委員会賞

「福岡!!」(小学6年生)

明太子キャラクターによる福岡県の紹介とミニゲーム。デザイン、ストーリー等、作品の完成度が高い。

○ その他スポンサー賞(4名)



大賞の「福岡県の危機！」



プレゼンの様子



集合写真

5. 人材育成

高校生Rubyキャンプ

アプリケーション開発やITエンジニアの職業に関心のある高校生を対象に、プログラミングワークショップを開催。Webアプリケーション開発ができる実践的な人材を育成し、同時にITエンジニアに対する職業観の醸成を図る。



グループワークの様子



エンジニアから教わる高校生



集合写真

- 日程: (基礎編) 令和5年11月4日、5日
(応用編) 令和5年11月11日、12日 計4日間

- 会場: 福岡県Ruby・コンテンツ産業振興センター

- 参加人数: 22名(14校)

■ 内容:

基礎編では、まつもと会長より、プログラミングにおける心構えに関する講演と、AIPからのIT業界に関する講演、応用編では、田中理事によるIoTに関する講演と、高校生2～3人から成るチームでのRubyを使った実習を実施。各チームそれぞれに現役エンジニアがコーチについた。

5. 人材育成

ブロックチェーン技術ワークショップの開催

ブロックチェーンの要素技術からアプリ開発までを伴走型で支援する、県内の大学生等を対象として開催。

【開催期間】

- ・令和5年7～8月に4回開催(オンライン)

【講師】(株)ハウインターナショナル
正田氏、山内氏、深田氏

【参加者】 県内の大学生等30名

【内 容】

- ・ブロックチェーン技術を学ぶ研修会(計4回)を実施
- ・技術を学んだ後、ビジネスプラン構築ワークショップ(9月)を実施し「FUKUOKA学生ビジコン2023」((一社)飯塚友情ネットワーク主催)(10月)に参加
- ・特に優れたビジネスプランについては、「福岡県ブロックチェーンフォーラム2023」(11月)にて登壇し発表

【発表テーマ】

「Crypto Gift」(所属校:近畿大学産業理工学部)

「weseum」(所属校:福岡大学)



ワークショップの様子



ビジネスプランコンテストの様子

5. 人材育成 コミュニティ支援

○ 県内コミュニティイベントへの福岡県ビジネスプロデューサー派遣



e-ZUKAスマートフォン
アプリコンテスト



Startup Go!Go!



九州アプリチャレンジキャラバン

■日程:令和5年11月12日

■派遣者:本荘修二氏

■日程:令和5年10月5日

■派遣者:勝屋久氏、本荘修二氏

■日程:令和5年12月2日

■派遣者:本荘修二氏

○ 福岡県Ruby・コンテンツ産業振興センターを活用したIT関連のセミナーを支援

特定非営利活動法人 AIPが実施するITエンジニア向けの合同新人研修。ITの基礎からグループワークまでの総合的なカリキュラムで実施。

■日程:令和5年4月～6月



グループワークの様子